

2019.2.15〈金〉13:00~14:30(12:30開場)

京都対談

『京都ざらい』の著者で国際日本文化研究センターの上巻一教授
京都生まれ、京都市育ちで、今年度より就任した本学日本伝統音楽研究
センター所長の渡辺信一郎が、「京都」をテーマに語り尽くします。
皆様の御参加をお待ちしています。

参加無料

要申込
[定員80名]

先着順

申込受付期間：平成31年 1月27日(月) ~ 2月13日(水)

申込方法

EメールまたはFAXにて、①郵便番号 ②住所 ③氏名
④電話番号(FAX番号) ⑤“第53回公開講座「京都対談」
参加希望”と明記の上お申込みください。

- 先着順での受付とします。
- 受付期間内に定員に達した場合は本学のホームページでお知らせします。
- 定員に余裕がある場合は、当日申込も受け付けますが、この場合も本学のホームページでお知らせします。

申込・ 問合せ先

〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6
京都市立芸術大学 事務局連携推進課 事業推進担当

Eメール: public@kcua.ac.jp

Fax: 075-334-2281

Tel: 075-334-2204 (平日8:30~17:15)

※電話での申込受付は承りません

〈国際日本文化研究センター・京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター共同企画〉
京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター第53回公開講座(平成30年度第2回)

京都対談

2019. 2. 15(金)
13:00~14:30(12:30開場)



井上 章一

(国際日本文化研究センター教授)

専門は風俗史、近代日本文化史。1978年京都大学工学部建築学科卒業、1980年京都大学大学院工学研究科建築学専攻修士課程修了。
京都大学人文科学研究所助手を経て1987年国際日本文化研究センター助教として就任、2002年同センター教授、2013年国際日本文化研究センター副所長(在任2015年3月まで)、2016年から現職。
『京都ざらい』他著書多数。
1999年芸術選奨文部大臣賞、1987年サントリー学芸賞受賞。



渡辺 信一郎

(京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター所長)

専門は中国古代史、中国楽制史。
1949年京都市生まれ。1971年京都教育大学教育学部卒業。1976年京都大学大学院文学研究科東洋史学専攻博士課程単位修得退学。文学修士。
1976年~2014年京都府立大学文学部教員、学長を経て、2018年から現職。東洋史研究会、歴史学研究会、歴史科学協議会他所属。
主な著書に2013年『中国古代の国家と楽制——日本雅楽の源流』(文理閣)
2017年共編著『中国の国家体制をどうみるか——伝統と近代』(汲古書院)など、その他論文多数。

会場

京都市立芸術大学 大学会館交流室

(京都市西京区大枝沓掛町13-6)

阪急桂駅東口バス停より

京阪京都交通バス1・2・13・14・25・28系統乗車約20分、「芸大前」下車、徒歩すぐ

JR京都駅【C2のりば】より

京阪京都交通バス2・14・28系統に乗車、「芸大前」(約45分)下車、徒歩すぐ

※ 運行時刻、その他交通機関についての詳細情報は、各社のホームページをご確認ください。



次回

日本伝統音楽研究センター 第54回公開講座(平成30年度第3回) 平安から唐へ 絲で辿る いにしへの韻 —— 琵琶・箏の古譜による琴曲の再現 ——

日本の雅楽は遣唐使が招来した唐の音楽です。近年その古譜から当時の雅楽が研究されていますが、中には原曲が七弦琴のための曲であったものがあります。現在復元不可能とされる唐の琴曲を、雅楽の古譜の解釈から再現します。

- 登壇： スティーヴン・ネルソン (法政大学教授)
渡辺 信一郎 (日本伝統音楽研究センター所長)
中村 かほる (琵琶奏者)
司会： 武内 恵美子 (日本伝統音楽研究センター准教授)

2019. 3. 23(土) 午後1時30分開演
要申込 | 受講料 1,000円

京都市男女共同参画センター
ウィングス京都 イベント・ホール

事前申込制 詳細は別途チラシ・大学HP等でご確認ください。

大学HP <http://www.kcua.ac.jp/>
日本伝統音楽研究センター <http://rcjtm.kcua.ac.jp/>

〈公開講座関連イベント〉 **プレ公開講座 公開プロジェクト研究会**
2019年3月22日(金) 10:30~15:30 (休憩を含む)
会場：京都市立芸術大学大学会館交流室(予定)
入場無料(要申込・70名) 詳細は別途チラシ・大学HP等でご確認ください。